

簡単♪



手作りエコグッズに挑戦!!

初心者さんにもおすすめ!

普段は捨ててしまっていたものを材料に、おうちで簡単にできる手作りエコグッズをご紹介します。自分だけのこだわり雑貨なら、愛着を持って大切に使い続けていけそうですね。

エコ封筒

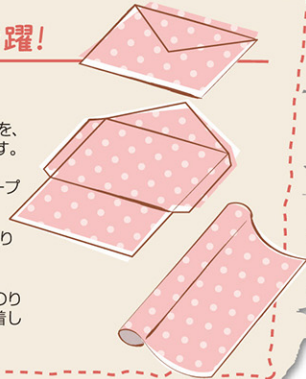
お気に入りの雑誌や包装紙が封筒として大活躍!

準備するもの

- シャープペンシル
- はさみ
- のりや両面テープ
- 封筒にしたい紙 (カタログ・雑誌・包装紙など)
- 型紙にする封筒

作り方

- 1 型紙になる封筒の接着されている部分を、破らないように剥がして開いていきます。
- 2 封筒にしたい紙に型紙を置いて、シャープペンシルで型をとります。
- 3 2でつけた型通りに、はさみで切り取ります。
- 4 型紙を見本に封筒型に折りたたみ、のりしろ部分をのりや両面テープで接着します。



Tシャツでつくる簡単エコバッグ

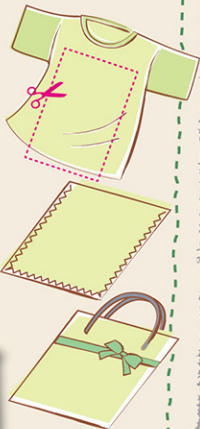
お気に入りのプリントを活かして、自分だけのオリジナルバッグを作ろう!

準備するもの

- 古くなったTシャツ
- 持ち手となる布製のひも
- ミシン
- 目打ち

作り方

- 1 Tシャツを裏返し、図のような四角いパーツを2枚作りします。Tシャツの裾部分をバッグの入れ口側に利用しましょう。
- 2 中表に2枚をあわせ、両脇と底辺をまっすぐ縫います。端はソグザグミシンをかけて処理しましょう。
- 3 持ち手をつけたい部分に目打ちで穴をあけます。持ち手となるひもを通し、裏側でかた結びをします。



アドバイス

持ち手のひもにこだわったり、リボンやレースで飾り付けするとオシャレ♪

手作り脱臭剤

普段捨ててしまうものが、実用的な生活グッズに变身!

準備するもの

- 伝線したストッキング
- 茶がら
- はさみ
- 輪ゴム

作り方

- 1 茶がらを乾燥させます。
- 2 伝線してしまったストッキングで小さな袋をつくります。
- 3 袋の中に乾燥させた茶がらを入れ、口を輪ゴムでしっかり止めます。

ポイント

靴の中に入れておくと、茶がらに含まれる「茶カテキン」のパワーで嫌なニオイを消臭してくれます!



楽しみながら地球に優しく

ハンドメイドでエコ!

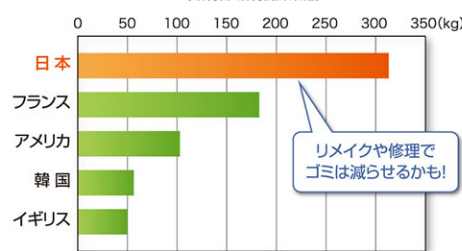
エコは継続していくことが大事。環境に優しいだけでなく、自分らしく工夫しながら楽しめる「おしゃれエコ生活」なら、無理せず続けていけそうですね。



お買い物用のエコバッグや外出時のマイ箸の使用など、資源を大切に「リミ」を減らす「R」な暮らしがすっかり定着してきました。このようなエコへの取り組みは、継続していくことが何より重要です。負担にならずに楽しんでできることなら、長く続けていけそうですね。

そこでおすすめしたいのが、「ハンドメイド」で楽しむワンランク上の「おしゃれエコ」。近年ブームの「ハンドメイド」には、普段お店で購入しているものをおうちでつくったり、使用しなくなったものをリメイクしたりと、地球に優しいアイデアがたくさんあります。自分らしいデザインや工夫を織り交ぜれば、世界にたった一つのお気に入り雑貨を作ることができます。初心者でも気軽に作る事ができる雑貨をご紹介しますので、ぜひこの機会に生活の中に取り入れてみませんか。

1人あたりのゴミの年間焼却量 (環境省 環境統計集他)



日本で1年間に焼却処理されるゴミの量は、他の先進国の2倍以上。捨てられていく「リミ」も、元を正せば限りある資源です。大切な資源を、少しでも多く次世代に残すために、壊れたものを修理して長く使ったり、いつもは捨ててしまうものを他の用途に応用するなど、できることから始めてみませんか? 小さな心がけや工夫の積み重ねが、資源や地球を守ることに繋がります。

小さな心がけでゴミを減らそう

まずはおさらい!



3Rってなに?!

3R 限りある資源を大切に!

Reuse リユース 繰り返し使う

Reduce リデュース ゴミを減らす

Recycle リサイクル 再び資源として活かす

ご存知ですか? "R"にはこんな意味も

+Repair リペア 修理して使う

+Reform リフォーム 改良して使う

etc...

様々なRで目指す循環型社会

循環型社会を目指して経済産業省が提案する「3R政策」。大切な資源のムダ遣いをなくし、水や大気、地球環境を守るための取り組みです。普段は捨ててしまうものを利用してあらたな雑貨をハンドメイドすれば、この活動の端を担うことができますね。